

八戸中心街に通信制課程

八学光星高 法人が開設準備

八戸学院光星高校（八戸市）を運営する学校法人光星学院が、同校に通信制課程を新設する準備を進めていることが31日、関係者への取材で分かった。キャンパスは八戸市中心街のビル内に開設を予定している。

同法人の担当者は本紙取材に「不登校や病気、家庭の事情などで全日制課程への通学が困難な生徒に学びの場の選択肢を増やしたい。できるだけ早い時期の開設を目指している」と述べた。

関係者によると、入学定員は80人程度の見込み。交通の便が良い中心街に学び

の場を設け、他校との差別化を図りたい考え。

同法人の担当者は「若者が集まる場をつくることで、中心街のにぎわいづくりに貢献したい。将来的に

は地域の方々にも応援してもらえような関係づくりを進めていきたい」と話した。

八戸市内では、県立八戸中央高校と、仙台育英学園高校広域通信制課程ILC青森、八戸工業大学第二高校の私立2校が通信制課程を設置している。

（千葉真由美）